

てーぶるのうえにライターがおいてあったよ

てーぶるのうえにライターがおいてあったんだね。どっちがよい子かな？

●おひさまマークの子は何をしているのかな？（子どもたちの反応を待ちましよう）そうだね、お母さんに何かを教えているのかな？お母さんを呼んでいるのかな？そう、これはお母さんを呼んでいるんだね。どうして呼んでいるんだろう？そうだね、ライターが置いてあってあぶないから、お母さんにライターをしまってもらおうためにお母さんをお母さんと呼んでいるんだね。

●ライターを見つけたら自分でさわってはだめだよ。おひさまマークの子がしているように、おとなの人に「ライターがおいてあるよ」「ライターが出しっぱなしだよ」と教えてあげよう。ライターはおとなの人にしまってもらおうね。

●おひさまマークの子を見てごらん。ライターにさわるとこんなふうに出るかもしれないよ。火が出てみんなの手や顔や髪の毛や服についたらどうなる？そうだね、やけどをしてしまうね。大変だ。

●火がまわりのものにつくとまず煙が出るんだ。その煙はとってもこわいんだよ。ちょっと吸い込んだだけで身体が動かなくなってしまふんだ。逃げなくてはいけないのに身体が動かせないから逃げられない。だからぜったに吸い込んではいけないよ。

●煙は軽いから天井に上がっていくんだ。そして天井につくとまた下りてくるんだよ。でも床の近くまではおりてこない。みんなちょっと立ってみて。ありがとう。みんなのひざのあたり、そこから下には煙はこないんだ。そこにはきれいな空気が残っているんだよ。

●煙を吸わないように逃げるにはどうしたらいい？そうだね、「ハイハイ」がいいね。みんな赤ちゃんのときをしていた「ハイハイ」をおぼえているかな？「ハイハイ」で逃げると煙を吸わないで逃げられるよ。

かみしばいを演じる方へ

「テーブルの上のライター」

①この絵のポイントは、「ライターが出しっぱなしになっていても子どもはさわらない」

「おとなの人を呼んでライターをしまってもらおう」

「火がつくとまず煙が出る」

「煙は有毒なのでひとくちも吸ってはいけない」

「煙を吸わないよう。ハイハイをしながら逃げよう」

「子どもたちがこれらのポイントに気づくよう、ヒントを与えてあげてください。気づかない場合は教えてあげてください。」

②参加者の中におとなの方がいる場合は、

「ライター等はカギのかかる引きだしや棚にしまってください」

「子どもでもすぐに火がつけられる古いライターは捨ててください」

「チャイルド・レジスタンス機能付きライターを使ってください」

とお願いしてください。